

果菜類・花き類・葉菜類に安定した肥料効果

# くみあい液肥

くみあい液肥 1号

くみあい液肥 2号



20kg入り



1ℓ小びん

15-6-6

チッソ リンサン カリ

10-5-8

チッソ リンサン カリ

茎葉に  
チッソを効かす

葉菜類  
果菜類

チッソとカリを  
バランス良く

果菜類  
花卉類

土壌かん注で効かす

成分バランスが異なる1号と2号。  
栽培作物や生育状況に応じて  
使い分けすることをお勧めします。

葉面散布で効かす

くみあい液肥は「尿素入り」。  
硝酸とアンモニアと尿素のうち  
葉面吸収が優れるのは尿素。

■供給 JAおきなわ

■製造



琉球肥料株式会社

## ■ 保証成分 (%)

液肥名	チツソ 全量	内アンモニア性 チツソ	リン酸	カリ
くみあい液肥 <b>1号</b>	15	1.5	6	6
くみあい液肥 <b>2号</b>	10	1.3	5	8

※チツソ成分の割合が高い。

※チツソとカリが  
同等の成分バランス。

## ■ 1号と2号の選び方

### 作物で選ぶ

### 効かし方、生育状況で選ぶ

#### くみあい液肥 **1号**

葉菜類  
果菜類 など

チツソを効かしたい。(草勢を強くしたい。)  
果菜類の着花開始頃まで使用する事例あり。

#### くみあい液肥 **2号**

果菜類  
花卉類 など

バランス良く、チツソとカリを効かしたい。  
果菜類は、栽培期間の全般に使えます。

## ■ 土壌かん注での使い方

効果的な土壌かん注は、チツソ成分 0.5~1kgの散布が基本。

(10アール・300坪、1回あたり)

土壌かん注での液肥原液量(作付面積別)

液肥名	チツソ 0.5kgかん注						チツソ 1kgかん注					
	10アール (300坪)	5アール (150坪)	3.3アール (100坪)	1アール (30坪)	1坪	1m <sup>2</sup>	10アール (300坪)	5アール (150坪)	3.3アール (100坪)	1アール (30坪)	1坪	1m <sup>2</sup>
くみあい液肥 <b>1号</b>	2.7 ℓ	1.3 ℓ	0.9 ℓ	270 ml	9 ml	2.7 ml	5.4 ℓ	2.7 ℓ	1.8 ℓ	540 ml	18 ml	5.4 ml
くみあい液肥 <b>2号</b>	4.1 ℓ	2.1 ℓ	1.4 ℓ	410 ml	14 ml	4.1 ml	8.3 ℓ	4.1 ℓ	2.8 ℓ	830 ml	28 ml	8.3 ml

※この液肥原液量の200倍~500倍の水で薄めて、かん注する。

### 【参考：収穫期 1ヶ月間あたりのチツソ追肥量】

キュウリ	基準 チツソ 5~7kg	オクラ	基準 チツソ 4kg
ゴーヤー	基準 チツソ 3~3.5kg 事例 5~6kg	サヤインゲン	基準 チツソ 5~7kg 事例 5~6kg
ピーマン、ナス	基準 チツソ 3~4kg 事例 4~5kg	※サヤインゲンは、つる性品種とジベレリン処理の場合	

事例) ゴーヤー、1ヶ月あたりチツソ4kg追肥 ⇒液肥2号でチツソ1kgのかん注を月4回行う。

## ■ 葉面散布での使い方

葉面散布は、500倍以上でおこなってください。

### 【注意点】

石灰硫黄合剤やアルカリ性の農薬との混用は行わないこと。